

エコプロ2017同時開催セミナー

日本国内における「水資源の偏在」がもたらす未来～環境配慮のモノサシ「ウォーターフットプリント」の可能性～

「水の地図」を活かした影響評価の可能性

地域と季節によって大きく変化する日本の水資源



水が解かると未来が分かる

八千代エンジニアリング株式会社

富樫 聡

2017/12/8

於：東京ビッグサイト会議棟 6階 606会議室

①はじめに



八千代エンジニアリング株式会社の紹介



【業 種】 コンサルタント（リスク管理、建設、環境、経済）
【設 立】 1963年
【強 み】 **自然資本**・**社会資本**の専門知識に基づくコンサル

約
1
1
0
0
人
の
う
ち
、
8
割
強
が
技
術
者



社会・マネジメントグループ



道路・鉄道グループ



河川・水工グループ



環境グループ

約120名



研究開発



海外事業

内、約30名が
水環境チーム



水環境チームのミッション

国内・海外の様々な水問題をターゲットとして
水にかかわる社会課題の解決を目指す

水資源

水災害

水環境

「水が解かると未来が分かる」

私たちがもっとも得意とすることは

**水にかかわる諸現象の
ファクトを示し、わかりやすく見せる**

【手段】 現地調査・数値シミュレーション・統計解析・化学分析など

自己紹介

氏名	富樫 聡 (とみがし あきら)
年齢	38歳
出身	愛知県一宮市
職種	エンジニアリングが得意なコンサルタント (民間企業の水リスク、ブランディングに関するコンサルティングを担当)
学位	博士(工学)、温泉ソムリエ
専門分野	地下水学、水文水資源学、河川工学、水環境学、熱エネルギー工学
教育活動	信州大学大学院非常勤講師、岐阜大学大学院非常勤講師、名城大学非常勤講師
社会活動	宇都宮市 大谷エリア創再生エネルギー研究会・委員 日本地下水学会 編集委員会・委員(幹事) NPO法人地中熱利用促進協会 技術分科会・メンバー 静岡県立三島北高等学校校 水環境教育・外部講師 など

本日の講演内容

- ・日本の水資源（降水量、蒸発散量、表面流出量、地下水涵養量）を当社と森林総研の開発手法※を用いて定量化
- ・定量化した水資源量を、**日本「水の地図」**として可視化
- ・ウォーターフットプリントへの展開を試行中

お願い

- ・本日紹介する **「水の地図」データを無料配布**いたします
- ・エコプロ当社ブース(2-052) にどうぞお越してください
- ・皆様の事業において、「水の地図」の活用方法があればお気軽にお申し付けください

※共同研究として無料でカスタマイズ等おこないます

②国内全域を対象とする「水の地図」



1) 水資源に関する日本の自然・気象

